戸田市 施策評価シート

- 1						
	作成日	平成29年05月29日	作成者名	佐藤 健治	評価者名	今井 教雄
	11-1%	十八人20十00万20日	IFIXTITE	14.1% 1年7日	一	

1. 施策の位置づけ *<PLAN>*

ĺ	T-1-14	04 緑と潤いのあるまち	中心となる課	環境経済部・環境課					
I	分 野	03 地球環境保全	明友無						
I	施策	44 温暖化対策	· 関係課						
	施策の目的	環境負荷の少ない新エネルギーの導入や省エネルギー化の促進、エコライフの普及による低炭素社会を推進し、市民の快適な暮らしの実現を目指します。							

2. 施策の主な取り組み *<DO>*

取り組み①	温暖化対策推進事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果(主な指標) < CHECK>

0. 旭東の指標に850 800米(工場指標)(WEON)									
指標名 指標名	指標の説明		目標値	達成値					
1日1宗行	(算定式)	単位		H 2 7	H 2 8	H 2 9	H30	H 3 1	H 3 2
新エネルギー設備、省エネ ルギー設備等の導入台数	各種補助制度から見た導入台数の累計	件	3, 150	1, 980	2, 044				
1	エコライフDAY及びエコドライブ参加者延べ数	万人	30	0	5. 7				
環境配慮機器等の導入によ る二酸化炭素削減量	機器などの導入による二酸化炭素削減 量の累計	ント	3, 200	2, 100	1, 602				
その他施策の取組事項に 係る成果									

4. 施策の展開 *<ACTION>*

温暖化対策を進めるためには、公共施設による太陽光発電システムの率先的な設置、市民及び事業者に対する太陽光発電システム、省エネ機器の設置に係る費用負担軽減が必要である。また、温暖化対策については、市民が温暖化に対する意識を持って行動していくことが必要であり、市民への意識付けが課題となっている。

温暖化対策を推進するために、公共施設へ太陽光発電システムの設置や省エネ機器の導入を計画的に行っていく。

市民の環境配慮システム導入についての費用負担軽減に関しては、補助制度全体を見直しながら、限られた予算の中、補助対象の検討を進めていく。

さらに、エコカーの導入促進を図るとともに、エコライフの 推進やクールシェアなど温暖化に対する意識啓発を進めていく

〇結果と今後の方向性 (シート作成次長記入)

	\ P	7,57,5,10,77
進捗状況		補助制度については、一定の補助件数があり、太陽光発電システムや省エネ機器の増設に
(A躍進中、B予定通り、C遅れ気味)	説明	つながった。また、国の補助金を活用して、エネルギー消費の大きな施設に対して、省エネ
В	(総評)	診断を実施し、省エネに係るポテンシャルを把握することができた。さらに、クールシェア
		事業を全市的に実施し、市民への意識啓発をすることができた。
今後の方向性(人員/予算)		温室効果ガスを削減するためには、省エネルギー化と再生可能エネルギーの普及促進が必
(↑増加、→維持、↓削減)	説明	要である。人員・予算とも現状を維持し、今後も補助内容等を見直し、改善を図っていく。
\rightarrow	(人員/予算)	また、市民への意識啓発についてもクールシェアや、地球温暖化対策地域協議会の活動など
		 、様々な取組を進めていく。

応

策

(評価者コメント)

再生可能エネルギーの普及や省エネの推進、市民の意識啓発など、様々な視点から取組を進めていきたい。

戸田市 施策評価シート

作成日 平成29年05月29日 佐藤 健治 評価者名 今井 教雄 作成者名

市水市サットコート 加入引入

H 30 予 算 額	事業費 うち 一般財源
30 予 算	うち
予算	
算	
-	
額	7 7 7 7 7 7 1 T
	0
\vdash	
	0
<u> </u>	
	0
	0
	0
<u> </u>	
$\overline{}$	
	0
	0
	·

		H28決算額	H29予算額	H30計画額	H30予算額
計(千円)	事業費	37, 162	28, 686	28, 686	0
3	うち一般財源	27, 982	26, 554	28, 686	0